

綾川水系 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



凡例

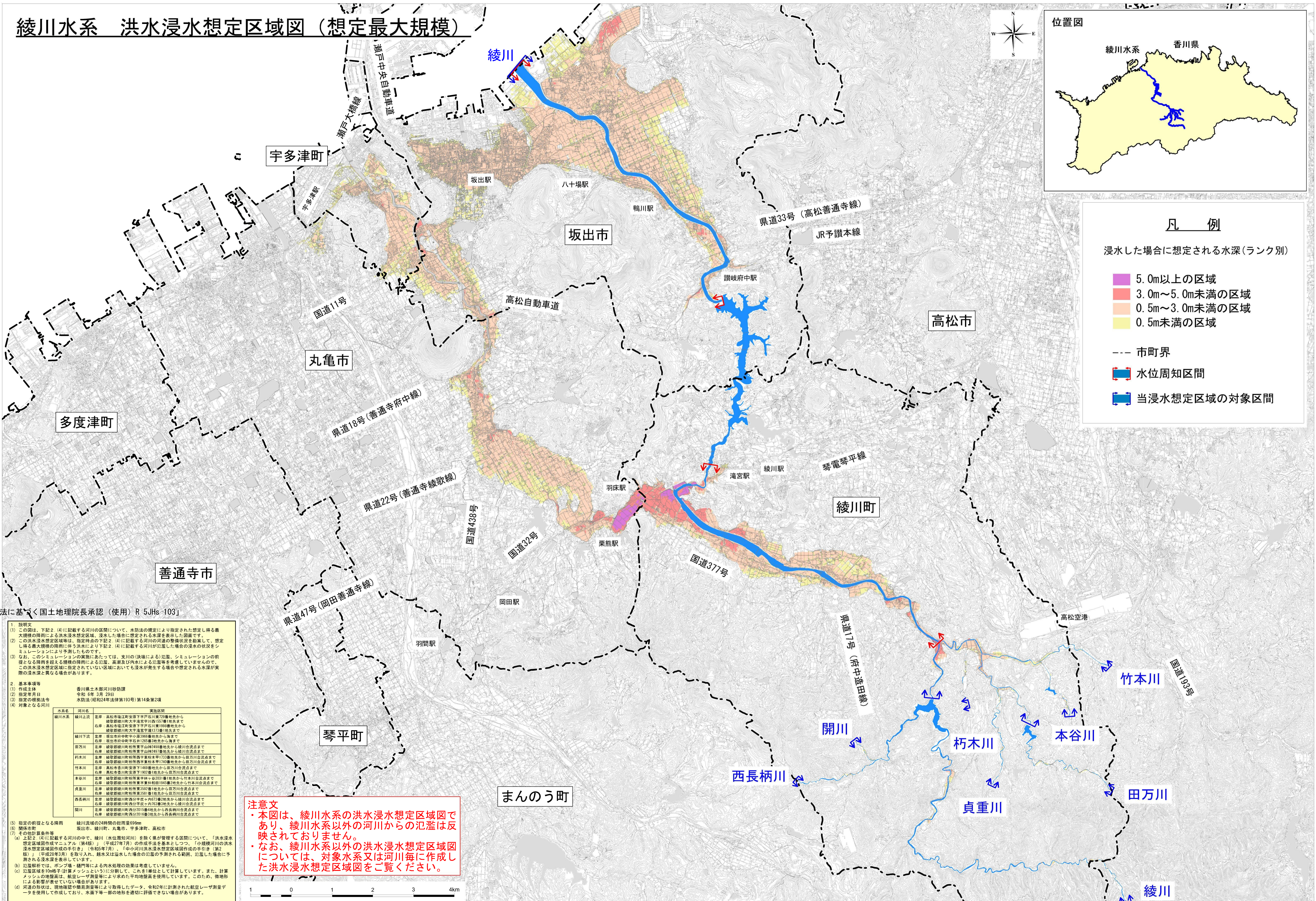
浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 5.0m以上の区域
- 3.0m~5.0m未満の区域
- 0.5m~3.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域

--- 市町界

水位周知区間

当浸水想定区域の対象区間



「測量法に基づく国土地理院長承認 (使用) R 5JHs-103」

1. 説明文

(1) この図は、下記2.(4)に記載する河川の区間について、水防法の規定により指定された想定される最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域等は、指定時点の下記2.(4)に記載する河川の河川の現状を基盤として、想定される最大規模の降雨に伴う洪水により下記2.(4)に記載する河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前記となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮等及び内外の氾濫等も考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても、浸水が発生する場合があります。

2. 基本事項等

(1) 作成主体 香川県土木部河川砂防課

(2) 指定年月日 令和6年3月29日

(3) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項

(4) 対象となる河川

水系名	河川名	実施区間
綾川水系	左岸	高松市塩江町安原下字戸石川東795番地先から
	右岸	綾郡綾川町大字安原下字戸石川東157番地先まで
綾川下流	左岸	高松市塩江町安原下字戸石川東1598番地先から
	右岸	綾郡綾川町大字安原下字戸石川東171番地先まで
田万川	左岸	綾郡綾川町大字安原下字戸石川東171番地先から田万川合流点まで
	右岸	綾郡綾川町大字安原下字戸石川東171番地先から田万川合流点まで
朽木川	左岸	綾郡綾川町大字安原下字戸石川東171番地先から田万川合流点まで
	右岸	綾郡綾川町大字安原下字戸石川東171番地先から田万川合流点まで
竹本川	左岸	高松市香川町安原下1468番地先から田万川合流点まで
	右岸	高松市香川町安原下1002番地先から田万川合流点まで
本谷川	左岸	綾郡綾川町大字安原下1468番地先から田万川合流点まで
	右岸	綾郡綾川町大字安原下1002番地先から田万川合流点まで
真重川	左岸	綾郡綾川町大字安原下1468番地先から田万川合流点まで
	右岸	綾郡綾川町大字安原下1002番地先から田万川合流点まで
西長柄川	左岸	綾郡綾川町大字安原下1468番地先から田万川合流点まで
	右岸	綾郡綾川町大字安原下1002番地先から田万川合流点まで
開川	左岸	綾郡綾川町大字安原下1468番地先から田万川合流点まで
	右岸	綾郡綾川町大字安原下1002番地先から田万川合流点まで

(5) 指定の前記となる降雨 綾川流域の24時間の総雨量69mm

(6) 関係市町 坂出市、綾川町、丸亀市、宇多津町、高松市

(7) その他計算条件等

(a) 上記2.(4)に記載する河川の中で、綾川(水位高知河川)を除く単が管理する区間について、「洪水浸水想定区域図作成マニュアル(第4版)」(平成27年7月)の作成手法を基本としつつ、「小規模河川の洪水浸水想定区域図作成の手引き」(令和5年7月)、「中小河川洪水浸水想定区域図作成の手引き(第2版)」(平成28年3月)を取り入れ、越水又は溢水した場合の氾濫の予測される範囲、氾濫した場合に予測される浸水深を表示しています。

(b) 氾濫解析は、ポンプ・樋門等による内水処理の結果は考慮していません。

(c) 氾濫区域を10m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地形高は、航空レーザ測量等により求めた平均地形高を使用しています。このため、換地形による影響が表せていない場合があります。

(d) 河川の形状は、現地確認や簡易測量等により取得したデータ、令和2年に計測された航空レーザ測量データを使用して作成しており、水面下等一部の地形を適切に評価できない場合があります。

注意文

- 本図は、綾川水系の洪水浸水想定区域図であり、綾川水系以外の河川からの氾濫は反映されておりません。
- なお、綾川水系以外の洪水浸水想定区域図については、対象水系又は河川毎に作成した洪水浸水想定区域図をご覧ください。